

白杵市 施策評価シート
(令和4年度)

評価 担当者	課名	氏名	内線
	地域力創生課	望月 裕三	2305

コード	II-6-11	施策名	「うすき暮らし」の推進
施策の方針	白杵に魅かれ暮らしを増やす		
まちづくりの方針	地域の輪で心がかよい、市民が集うまち(地域の絆)		
5年後のめざす姿	人口減少と少子高齢化が進み、若年層を中心に中大都市部への人口流出が多い状況の中、白杵市を持続可能で活力あるまちとするためには流入人口の増加、定住人口の増加を図る必要があります。その実現のため白杵の魅力や白杵での暮らしがイメージできる情報発信、定住促進に欠かせない生活環境の充実や移住者への移住支援、支援体制の充実を図り、移住・定住を促進します。		
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・白杵の暮らしがイメージできる情報発信(・都市部での移住相談会出展・オンライン相談の実施・移住定住ガイドブック作成・移住希望者向けモニターツアーの開催) ・移住定住サポート・庁内横断的連携による移住定住相談対応(・地域おこし協力隊の採用・空き家バンク制度・移住者居住支援・仕事情報ホームページの運営、移住体験事業の実施) 		

<指標>

新規指標	指標名	説明・算式・引用	実績の推移							
			単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
移住者数【累計】		移住相談、移住者居住支援事業利用実績で把握した移住者数	目標	人	1,311	1,551	1,801	2,061	2,331	
			実績	人	1,116	1,347	1,573	1,784		
			達成率	%	102.8%	101.4%	99.1%			
市内の企業や事業所に雇用された移住者数(年間)		移住者のうち、市内の企業や事業所に雇用された移住者数(市内での起業も含む)	目標	人	33	35	37	39	41	
			実績	人	29	19	21	20		
			達成率	%	57.6%	60.0%	54.1%			
空き家バンク制度活用による成約件数【累計】		空き家バンク事業成約実績件数	目標	件	165	200	235	270	305	
			実績	件	126	172	221	263		
			達成率	%	104.2%	110.5%	111.9%			
白杵の体験機会を利用した移住者数(年間)		「移住希望者体験モニターツアー」及び「おためしハウス」を利用した移住者数	目標	人	10	20	30	40	50	
			実績	人	5	5	3	10		
			達成率	%	50.0%	15.0%	33.3%			
白杵とつながり隊登録数【累計】		市外に住む白杵市出身者や白杵に縁のある人による白杵市を応援する会員(白杵つながりネットワーク会員)登録数	目標	人	146	176	206	236	266	
			実績	人	199	288	333	361		
			達成率	%	179.3%	189.2%	175.2%			
指標の分析		<ul style="list-style-type: none"> ・移住者数は例年200名を超過状況で推移しており、各種の支援策の成果が出ています。 ・空き家バンクの周知及び内覧体制や補助金の充実により成約件数は順調に増加、目標値にも達しており、居住環境支援の成果が出ています。 ・多くの方に白杵とつながり隊に登録していただき、計画書を大きく上回っています。今後は、つながり隊の中から積極的に市とかかわってくれる方の声を聞き、白杵に住みたいと思ってくれるために、何が必要かなどの分析を深めていきたい。 	目標							
			実績							
			達成率	%						

指標の分析	<ul style="list-style-type: none"> ・移住者数は例年200名を超過状況で推移しており、各種の支援策の成果が出ています。 ・空き家バンクの周知及び内覧体制や補助金の充実により成約件数は順調に増加、目標値にも達しており、居住環境支援の成果が出ています。 ・多くの方に白杵とつながり隊に登録していただき、計画書を大きく上回っています。今後は、つながり隊の中から積極的に市とかかわってくれる方の声を聞き、白杵に住みたいと思ってくれるために、何が必要かなどの分析を深めていきたい。
-------	---

<市民意識調査結果>

	領域名	必要度	満足度
市民意識調査結果(R4調査)	見直し領域	2.52	2.15
市民意識調査結果分析	<p>令和4年度実施のアンケート結果では、「必要度」が低く、「満足度」が高い「見直し領域」に位置しており、目標達成の状況やサービスの供給量を検証する必要があります。</p> <p>空き家バンクや移住イベントによる白杵市の移住施策の積み重ねが「住みたい田舎ベストランキング」での高評価を得て、高い「満足度」の結果に繋がったものと捉えています。ただし、「必要度」に関しては人口減少下、将来の地域を維持する観点からも移住者増の取り組みが引き続き重要であることを知らせていく必要があると感じています。</p>		

<次年度以降の課題>

令和5年度以降の課題	<p>コロナ禍を脱する機運の中で都市部への人口集中が再燃の傾向にあります。本市への移住を促すために、本市の魅力を訴求するための新たな方策・情報発信等が課題となっています。また、移住者の働く場に関する情報発信強化も課題であり、関係課との連携が必要となっています。</p> <p>あわせて、若い世代の都市部への流出をいかにとめるか、働く場の確保や情報提供が課題です。</p>
------------	---

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
				R3年度実績	R4年度実績	令和5年度年度見込み			
1 移住定住促進事業	移住相談・サポート 都市部での相談会・フェア出展 移住ガイドブックの作成 モニターツアー開催 就職支援サイト運営 移住お試しハウスの設置 定住支援員の設置 移住者店舗等開設補助金ほか補助支援	地域力創生課	○	11,933	34,636	10,028	重点継続	○	
2 地域おこし協力隊	都市部からの人材の受入れ ◆業務内容(一般隊員) ①移住支援と定住促進 ②町なか泊と交流の推進 ③文化芸術	地域力創生課	○	3,993	2,687	11,026	重点継続	○	
3 空き家活用事業補助金	空き家バンクに登録された物件の成約時の改修等の補助金	地域力創生課	○	28,117	16,000	25,000	重点継続	○	
4 定住促進事業補助金	移住者に対する移住奨励金・引越費用等の補助金	地域力創生課	○	58,140	68,759	62,540	重点継続	○	
5									
6									
7									
8									
9									
10									
合計				102,183	122,082	108,594			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	移住定住施策を開始し7年が経過し、1,700人を超過する方々に移り住んでいただきました。また、田舎暮らしの本においても6年連続上位にランキングされるなど大きな成果がでています。今後は、白杵市の魅力や働く場などの情報発信を更に強化するため、移住担当部門だけでなく全庁的な総合力で対応し人口減少・少子高齢化傾向に歯止めをかけていきたいと思ひます。	課長評価	最重点施策であり、来年度強化する
------	---	------	------------------

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

※以降の評価は、令和3年度～令和5年度の3カ年に分けて実施予定。

実施年度	令和5年度実施予定	内部評価	最重点施策であり、来年度強化する
------	-----------	------	------------------

<白杵市行財政活性化推進委員会による外部評価:最終>

外部評価	強化	評価のコメント	少子高齢化の中、重要な施策であり、移住者の増加という成果が出ているので、今後も強化してほしい。地域でも受け入れながら、地域の新たな担い手として、歓迎したいという意見もある。移住後のフォローを強化することで、定住に繋げることができるよう取り組んでほしい。
------	----	---------	--

<白杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組>

引き続き「うすき暮らし」の魅力のPRや体験ツアー等の実施に努め、更なる移住者の増加を目指していきます。あわせて、移住された方が長く白杵市に定住いただけるよう、移住後の交流会なども充実させ、住み心地一番のまちづくを目指していきます。